



# 聖日礼拝プログラム

今週のみことば

司会者 渡邊貞雄師 奏楽者 渡邊頼子師

讃美★新299	山辺に向いてわれ	—	同
主の祈り		—	同
讃美★新247	神の賜う安けさは	—	同
交読詩篇48	: 1 ~ 14	—	同
祈禱		司会者	
報告		司会者	
聖書	使徒の働き18:1~17	司会者	
説教	「コリント伝道」	渡邊貞雄師	
献金★新325	歌いつつ歩まん	司会者	
頌栄新63	父、御子、御霊の	(起立) 一同	
祝禱			

「恐れしないで、語り続けなさい。黙つてはいけない。…この町には、わたしの民がたくさんいるのだから。」

使徒一八・九一〇

★印。=全節朗読

来週聖日礼拝 使徒20:1~38 「涙の別れ」

〒15-0044 三重県松阪市久保町1445-7 COG 松阪キリスト教会  
 TEL 0598 (29) 1780 主任牧師 渡邊貞雄  
 FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊頼子



2021年8月29日 VOL. 44-35 No. 2339

URL <http://matukyo.com/>  
 Email [sadao@mctv.ne.jp](mailto:sadao@mctv.ne.jp)

## ご報告・消息欄

- ▼ 三重県も8月27日(金)~9月12日(日)まで、コロナの「緊急事態宣言」が出されました。教会も本日から、オンライン集会に変更となります。この中での、礼拝(YouTube)と祈禱会(ZOOM)の祝福をお祈りください。
- ▼ オンラインで直接お会い出来ませんが、必要な時は遠慮なくお電話やメールで連絡しましょう。
- ▼ 明日30日(月)は「COG70

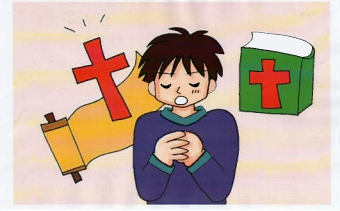
周年記念会「教役者高齢化プロジェクト」の2つの会議(ZOOM)の予定です。お祈りください。

- ▼ 9月の「教会奉仕者表」は、9月12日(日)以降の発表となります。
- ▼ 川崎南部キリスト教会と牧師先生ご家族の快復のためお祈りを!



# にれ はみ

2021年8月22日  
聖日礼拝  
ガラテヤ1:3~2:10  
「ガラテヤ事件」  
説教 渡邊貞雄 師



ガラテヤ書からパウロの「私は驚いています」(6)の内容を考えたい。

## I、もう一つの福音？

パウロは第1回伝道旅行(AD 46-48年頃)で異邦人に宣教し、信仰者と教会が生まれた。しかし一部の人はパウロを非難した。また人が救われるためには、主を信じるだけでなくユダヤ人の割礼を受け、モーセの律法を守らなければならないと主張した。

彼らは偽預言者、律法主義者であり、パウロの行く先方で動揺(かき乱し)させた(7)。現代の異端も変異ウィルスするコロナウィルスのように、キリストの福音を変質させるものであり、パウロはそのような者たちが「のろわれるべき」と強い口調で糾弾した(8)。

## II、イエス・キリストの啓示の福音！

パウロは自分の信仰の経歴を述べ、以前はキリスト教と教会を激しく迫害し滅ぼそうとしたこと(13)、律法の学びには人一倍熱心であった(14)が、救いの証しに良い反応を得たこと(24)、救いの経験後、すぐにアラビアの地に3年退き、自らに起こった神の恵みを深く見極めたこと(17)を述

べた。大切なことは、

①生まれる前から神に選ばれていた(15)こと、②異邦人への福音伝道に召されたこと(16a)、③御子イエスから啓示を受けたこと(16b)だった。啓示とは「覆いを取り除くこと」であり、神の超自然的な計画と意思を力と栄光をもって現すことだった。

## III、真理と自由の福音！！

このエルサレム会議(2:2、使徒15章参照)で、パウロは一歩も譲らない姿勢を貫いた(5)。コリント教会は枝葉に問題があったが、ガラテヤ教会は救いの基本的教理、土台に重要課題があった。

「イエスキリストを信じる…」(2:16)は、この書の鍵句。また、「もはや私が生きているのではなく…御子に対する信仰によるのです」(2:20)は、パウロの信仰の生き様で、「キリストの形造られるまで、…生みの苦しみを…」(4:19)は、彼の愛の発露でした。

ガラテヤ書はルター一の「宗教改革の行進曲」と言われた。私たちも、霊的なアラビアの3年間を大切にして、変質しない信仰の道を進もうではないか！